

決算特別委員会各分科会における概要

【農林水産分科会】

- ◆ 10月27日（水）開会 午前10時00分
（休憩 午前11時00分～午前11時08分）
（休憩 午前11時47分～午前11時48分）
閉会 午後 0時01分
- ◆ 10月28日（木）開会 午前10時00分
（休憩 午前11時10分～午前11時19分）
閉会 午後 0時08分
主 査 遠藤 寛明（自由民主党）
副主査 矢吹 栄修（自由民主党）
委 員 梅津 庸成、石黒 覚、島津 良平、伊藤 重成

◆付託案件

- ・令和2年度山形県一般会計歳入歳出決算中 本分科会所管分
- ・令和2年度山形県農業改良資金特別会計歳入歳出決算
- ・令和2年度山形県沿岸漁業改善資金特別会計歳入歳出決算
- ・令和2年度山形県林業改善資金特別会計歳入歳出決算

◆審査内容

付託決算の審査にあたっては、農林水産部長から決算の概要及び主要な施策の成果と実績について、参事及び関係課長から内容の詳細について説明を聴取し、質疑を行った。

◆採 決

付託された4決算については、全員異議なく、いずれも認定すべきものと決定した。

（主に議論された項目）

- ◇ 東北農林専門職大学における開学延期の要因及び教員確保に向けた取組状況について。
- ◇ 豚熱の発生防止に向けた取組内容について。また、野生イノシシの感染確認を受けた農場に対する指導状況について。
- ◇ G A Pの認証取得を県産農産物の輸出拡大につなげていくべきと考えるがどうか。
- ◇ 大規模園芸団地における販売額を含めた費用対効果の状況及び今後の取組みについて。
- ◇ 老朽化が進むカントリーエレベーターの改修においては、計画的に取り組んでいくべきと考えるがどうか。
- ◇ 森林の魅力発信及び森林の大切さを次世代へ伝えていく森林ノミクスの取組事例について。また、森林ノミクスの取組みによる経済効果及びその分析状況はどうか。
- ◇ 本県におけるスマート農業の取組状況について。